

第1回 10代20代 ボランティア・市民活動交流会 報告レポート

なは市民活動支援センターでは、令和6年1月31日（水）に、若者のボランティア・市民活動を後押しすることを目的に、同世代を含めた市民活動団体との情報交換の場となる交流会を開催しました。

県内高校や大学の地域活動部やグループをはじめ、学生個人での参加もあり、10代20代の参加者37人を中心に、幅広い年代の市民、約60人が、地域活動をテーマに交流しました。

参加した皆さんからは、子どもの居場所での学習支援や病児の支援、高齢者施設での空手演舞、フードロスプロジェクトや首里城ガイド、平和ガイドなど、多岐にわたる活動報告がありました。



那覇国際高校
ボランティア部

興南高校アクト部・
JRC インターアクト部

沖縄尚学高校
地域研究部

沖縄大学
ぼらさぼ

沖縄国際大学
Uni

琉球大学
VONS

ワークショップにおいては、ファシリテーターとして市職員や社協職員、地域関係者を交え7グループに分かれ「活動をするうえであったら嬉しいもの」を話し合いました。そこでは、「地域や社会のことを知る機会や場所がほしい」「わからないことを気軽に相談したい」「駐車場料金の支援があったらありがたい」などの意見が出されました。



参加者からは、「同世代が社会課題に取り組んでいることを知りモチベーションが上がった」「地域の課題や活動団体の情報をもっと知りたい」「他団体とも正直に悩み事を話すことができた」「刺激を受け私達も頑張ろうと思った」となどの感想がありました。

交流会に先立ち 10代 20代の若者を対象に広く募ったアンケートでは、116件の回答があり、特に最も行いたい活動として「地域づくり・まちづくり」、「分からないことを気軽に相談できるコーディネーターがいる場所があったら嬉しい」、「学生団体、NPO・市民活動団体、企業、行政との交流の機会がほしい」など、活動を深めるためのより具体的な声が多く出ていました。

今回の交流会の成果としては、市民活動をする若者同士のつながりができたこと、また、若者が主体となって、地域や企業、多様な市民とつながり、地域を盛り上げていくきっかけの一つになったのではないかと思います。地域をはじめとするさまざまなところで若者が輝けるよう、こうした交流会を継続していきたいと思います。



10代 20代ボランティア・市民活動アンケート結果は

なは市民活動支援センターのホームページよりご確認ください

<https://www.city.naha.okinawa.jp/kurasitetuduki/collabo/matidukuri/siencenter/CKATU10220240212214647999.html>

那覇市まちづくり協働推進課（なは市民活動支援センター）

那覇市銘苅 2-3-1 なは市民協働プラザ 2F 861-5024

